

調査の手順(ページ番号はマニュアルのページです)

地図の確認

前回の調査コースが調査可能か確認ください

調査可能:そのまま調査ください

微修正で調査可能:ご自身の判断で調査できない部分のコースを変更し, 終了後, 変更事項についてお知らせください(P3)

調査地の移動が必要:事前に変更予定のコースを事務局にお知らせください(P4)

調査の準備

マニュアルを読んで調査方法を確認ください。2か所の定点で 30 分の定点調査。調査ルートを歩きながらのルートセンサスを行ないます(P5)。

調査用紙をプリントアウトください。鳥の多さにもよりますが 4-5 枚必要です

現地調査

鳥の調査とともに, 環境の割合も記入していただきますので, コース上がどんな環境だったかも気に留めておいてください。

調査以外で見られた鳥についてもアンケートでお知らせいただくと助かるので, フィールドノートにメモしておいてください

調査結果の送付

Excel へ入力(P8)して提出いただく方法と, 紙(調査用紙をスキャン)で提出していただく方法(P11)があります。紙でお送りいただく場合は, 調査用紙の右端の欄に必ず観察コードをご記入のうえ(P11,13), お送りください。

送付方法は, ネットからお送りいただく方法と, 郵送でお送りいただく方法があります。ネットの場合は, 以下のフォームからお送りいただきますので, 事前にご覧ください

<http://www.bird-atlas.jp/mpmailec/form.cgi>

郵送の場合は

183-0034 東京都府中市住吉町 1-29-9 バードリサーチ内 鳥類繁殖分布調査担当
までお送りください